

～写真で振り返る「第62回大川木工まつり」～



大川市の最大イベント「第62回大川木工まつり」が10月8～10日の3日間、大川産業会館、大川中央公園、市文化センターを中心に開催されました。

～まつりのはじまり～

10月7日の前夜祭では、まつりの成功と木工業発展を祈願する「木魂祭」が執り行われ、夜には、まつり最初のイベント「匠の薪能」が開催されました。

～まつりを楽しむ～

中央公園おまつり広場では、市内の幼稚園・保育園児の演奏や「ファミリ」「ジュニア」のむかで競走。長縄跳び選手権や第31代さわやかかぐや姫の発表と引継ぎ式などが行われ、会場を盛り上げました。

また初日には、秋の夜空に花火が打ち上げられ、観客を魅了しました。大川産業会館では、約二百社が家具、建具、木製品やい製品などを展示販売。家具のオークションや総額三百万円相当の家具の抽選会が行われ、多くの来場者で賑わいを見せていました。



～フィナーレ～

今年で5年目を迎えた「おおかWA!ダンスまつり」が大川木工まつりのフィナーレを飾りました。大川中央公園をメイン会場に市内3か所で開催された「おおかWA!ダンスまつり」は、九州一円から、様々なジャンルのグループが駆けつけ、まつりを盛り上げました。

最後は、会場が一体となって市民総踊りで、まつりを締めくくりました。

